

健保だより

2021-8 No.63

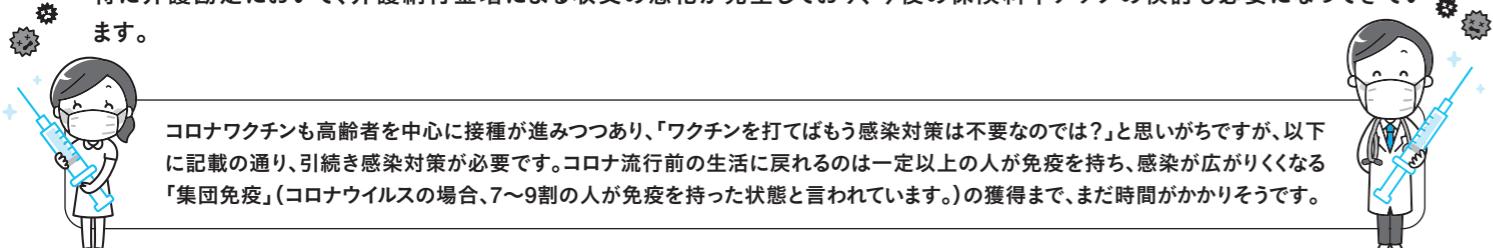
日本精機健康保険組合 <http://ns-kenpo.jp/>

令和2年度 決算特集

令和2年度の決算がまとまりました。詳しくは2ページをご覧ください。

お知らせ

- 令和2年度の決算は別紙の通りですが、一般勘定は前年比では収入は標準報酬月額、賞与等の減少による保険料収入の減により、合計で20,077万円減少しました。支出はコロナウイルス感染拡大の影響による医療機関での受診減に伴う保険給付費の減、高齢者納付金の減等により、17,296万円減少しました。財産からの繰入金を除く総収支は、前期実績に対し2,643万円減の4,705万円になりました。
- 介護勘定は、総収支では170万円を計上しましたが、繰入金を除くと4,715万円の大幅な赤字になりました。
- 今後の見通しでは、事業所の報酬減の影響による保険料収入の減は改善される見通しですが、今後団塊の世代が後期高齢者に入る「2022年問題」による後期高齢者支援金、医療費の増が懸念され、健保組合の財政はより厳しくなる予想です。
- 特に介護勘定において、介護納付金増による収支の悪化が発生しており、今後の保険料率アップの検討も必要になってきています。



コロナワクチンも高齢者を中心に接種が進みつつあり、「ワクチンを打てばもう感染対策は不要なのでは?」と思いがちですが、以下に記載の通り、引き続き感染対策が必要です。コロナ流行前の生活に戻れるのは一定以上の人が免疫を持ち、感染が広がりにくくなる「集団免疫」(コロナウイルスの場合、7~9割の人が免疫を持った状態と言われています。)の獲得まで、まだ時間がかかりそうです。

ワクチン接種後も感染対策が必要な理由

1 免疫獲得までのタイムラグ

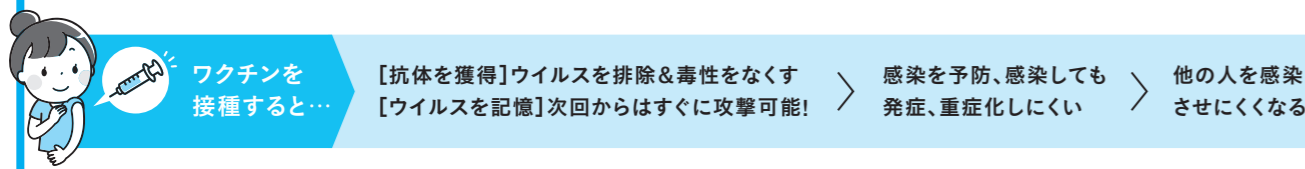
免疫ができるまで2週間程度かかるため、その間にコロナウイルスに感染する可能性がある。
ファイザー製は2回目の接種後7日程度、モデルナ製は2回目接種後14日程度必要

2 不透明な部分がある

コロナウイルスの「感染そのものを予防する効果」、「他の人への感染を防ぐ効果」については明らかになっていない部分がある。

3 変異株の可能性

ワクチンでできた免疫をすり抜ける変異株が出てくる可能性がある。



ワクチンとは?

ワクチンは、からだの免疫の仕組みを呼び起こして、感染症に対する抵抗力を強くするための薬剤。病気をやっつけることが目的の「治療薬」とは違い、感染や発症、重症化を予防することがワクチンの役割です。

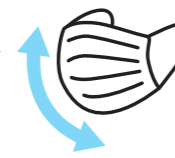
健康ニュース

感染予防で特に気をつけたい2つのポイント

01 | マスクについて

屋外であっても、人と会話する時はマスク着用。しぶきの吸い込みを防止する効果は不織布マスクが最も高いですが、しぶきの飛び散りは、不織布マスク、布マスクともに、8割カットできることがわかっています。

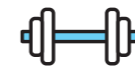
不織布マスクでも、すき間があると効果が減少します。鼻からあごまでぴったりフィットさせて下さい!



暑い日や運動するときは



こまめに水分補給



マスク使用中は、運動の強度を落とす



人と距離を取りマスクを外して休憩

02 | 換気について

換気の悪い密閉空間では、細かいしぶき(マイクロ飛沫)がしばらく空中をたどる、感染の原因になる可能性があります。エアコン使用中もこまめに換気を。



目安は30分に1回数分程度



対角線の窓やドアを2カ所以上を開ける



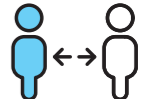
外にむかって扇風機等を置く

番外編

当たり前になりつつある

手洗い 手指消毒 3密の回避

今一度気を引き締めて忘れずに!



ワクチン接種前の心構え!

安心のために知っておきたい!

コロナワクチンの副作用について



副作用は 注射部分の痛み、頭痛などの症状 が出る場合があります!

ワクチン接種後、免疫ができる過程で、注射部分の痛みや、頭痛、筋肉痛、発熱などが生じる場合がありますが、通常は数日でよくなります。また、まれではありますが、急性のアレルギー反応(アナフィラキシー)が発生することがあります。もし、アナフィラキシーが起こった場合は、医療機関、接種会場で治療が行われます。

副反応の傾向	1回目の接種	<	2回目の接種
	高齢者	<	若い方
	男性	<	女性

Point! もしも熱が出た場合には

発熱は接種から1~2日後に起こることが多いので、接種日から2日は予定を入れない方がよいです。また、家族で接種時期をずらし、副反応が出た場合に備えておくと安心です。2日以上熱が続く場合、症状が重い場合などは病院の受診や相談を検討して下さい。

令和2年度

決算がまとまりました

去る7月16日に開催された第86回組合会におきまして、当健康保険組合の令和2年度の決算が承認されました。健保組合の業績は、一般勘定の収入では標準報酬月額、賞与等の減により保険料収入が減少しましたが、コロナ感染拡大に伴う医療機関の受診減による保険給付費減、高齢者納付金減等により、総収支は18,854万円の黒字になりましたが、財産からの繰入金 14,149万円を含んでおり、繰入金を除くと4,705万円の黒字になりました。(前年度は繰入金を除くと7,348万円の黒字) 介護勘定は総収支では170万円を計上しましたが、繰入金を除くと4,715万円の赤字になり、財政面では厳しい状況になっています。

一般勘定

収入

保険料収入

(皆様と事業主からいただく保険料)

保険料収入は、標準報酬月額、賞与等の報酬減をうけ、保険料収入は19,723万円減少しました。

一人当たりの平均標準報酬月額が11,015円、年間賞与額は386,897円減少しました。

収入から繰入金、国庫補助金等を除いた経常収支では7,590万円の赤字になりました。

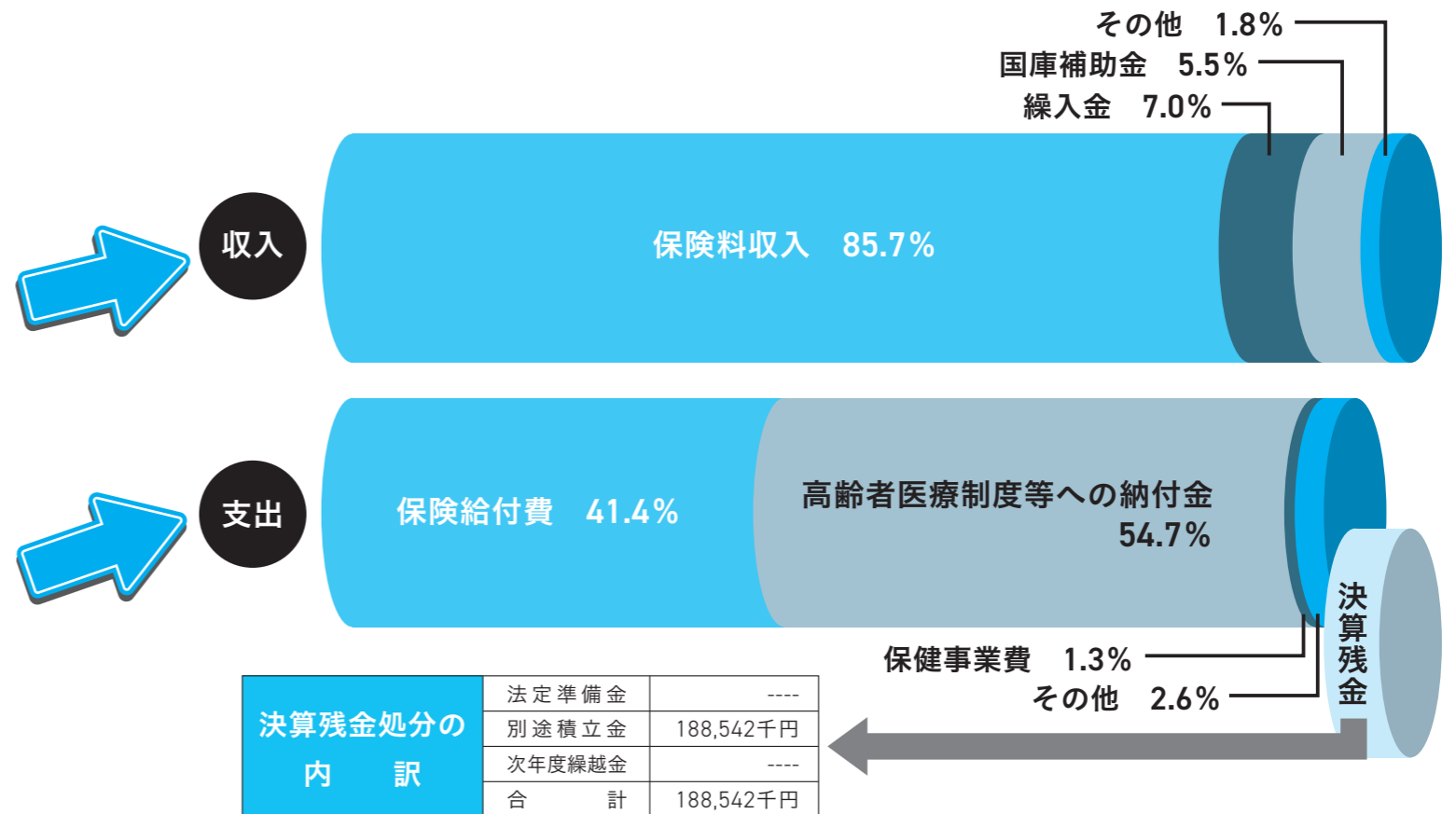
区 分	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減
被保険者数(年間平均数)	3,797人	3,800人	△3人

科 目	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減
収入			
保険料収入	1,720,836千円	1,918,062千円	△197,226千円
繰入金	141,492千円	142,881千円	△1,389千円
国庫補助金	110,273千円	108,076千円	2,197千円
その他	36,500千円	40,854千円	△4,354千円
総収入合計(a)	2,009,101千円	2,209,873千円	△200,772千円
経常収入合計(c)	1,722,674千円	1,919,766千円	△197,092千円

科 目	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減
支出			
保険給付費	753,018千円	845,337千円	△92,319千円
納付金	995,432千円	1,071,523千円	△76,091千円
保健事業費	24,793千円	24,817千円	△24千円
その他	47,316千円	51,839千円	△4,523千円
総支出合計(b)	1,820,559千円	1,993,516千円	△172,957千円
経常支出合計(d)	1,798,571千円	1,969,658千円	△171,087千円

総収支差引額(a)-(b)	188,542千円	216,357千円	△27,815千円
経常収支(c)-(d)	△75,897千円	△49,892千円	△26,005千円

<令和2年度決算の主な収入・支出項目の割合>



支出

保険給付費 (医療費や手当金などの健保組合からの給付金)

皆様の医療費や各種給付金のために支払った費用です。全体では前年度に比べ9,232万円減の7億5,302万円でした。被保険者一人当たりの保険給付費は、前年度決算に比べ 24,138円、10.9%減となりました。

区 分	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減	伸び率
被保険者1人当たり保険給付費	198,319円	222,457円	△24,138円	△10.85%

納付金 (前期高齢者納付金・後期高齢者支援金・病床転換支援金・退職者給付拠出金等)

前期高齢者納付金が減少し、納付金全体では9億9,543万円と前年比で7,609万円、7.1%の減となりました。一人当たりの納付金は、19,817円減少しました。

区 分	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減	伸び率
被保険者一人当たり納付金	262,163円	281,980円	△19,817円	△7.03%

介護勘定

保険料収入が1,589万円減少、納付金は1,192万円の増加(前年比)

保険料収入の基礎となる年間平均第2号被保険者数は43人増加しました。保険料収入は1,589万円減少しましたが繰入金1,840万円増により、収入は102万円増加しました。

厚生労働省から通知された介護納付金は前年度と比べ1,192万円、5.6%増加しました。

総収支額は170万円の黒字ですが、総収支の中に繰入金4,885万円を含んでおり、繰入金を除くと4,715万円の赤字になりました。(前期は繰入金を除くと1,785万円の赤字)

介護納付金の伸びが大きく、介護勘定は今後も厳しい状況が続く見込みです。

決算残金処分の内訳	法定準備金	1,696千円
	次年度繰越金	----
	合計	1,696千円

区 分	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減
被保険者数(年間平均数)	2,202人	2,159人	43人

科 目	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減
収入			
介護保険収入	177,836千円	193,726千円	△15,890千円
繰入金	48,845千円	30,444千円	18,401千円
国庫補助金	658千円	2,149千円	△1,491千円
雑収入	13千円	12千円	1千円
総収入合計(a)	227,352千円	226,331千円	1,021千円

科 目	令和2年度決算(A)	令和元年度決算(B)	(A)-(B)増減
支出			
介護納付金	225,656千円	213,732千円	11,924千円
その他	----	----	----
総支出合計(b)	225,656千円	213,732千円	11,924千円
総収支(a)-(b)	1,696千円	12,599千円	△10,903千円